

2025 年 3 月 12 日
株式会社神戸製鋼所

2025 年春季労働条件交渉の回答について

当社は本日、2025 年の労働条件交渉について、労働組合からの要求に対して、昨年に続き、全て満額で受け入れる旨の回答をいたしました。

1. 基本賃金の増額

月額 15,000 円の増額

なお、これにより、定期昇給をあわせた平均賃上げ率は約 6.9% (定期昇給分約 2.2% 含む) となります。
また、併せて 2025 年 4 月入社の大卒総合職初任給を 29 万円（修士：31 万円）といたします。

2. 回答の考え方

KOBELCO グループは今中期経営計画（2024～2026 年度）において、「魅力ある企業への変革」に取り組むべき目標に掲げ、これを実現するための変革「KOBELCO-X」を推進しており、当社で働く一人ひとりが活き活きと仕事に取り組み、事業環境の変化に対応した行動変容を起こしていくことが重要と考えています。

KOBELCO-X のうち EX（人材戦略・従業員体験向上）において、人への投資を重要な施策の一つとして位置付けており、本年の交渉においても労働組合の要求通りの回答とすることが、経営課題の解決に資するものと判断いたしました。

今後も人材の確保・定着、生産性向上などの課題に対して、従業員がより一層能力を発揮しやすい職場環境を構築してまいります。